

自転車遊び研究所

COURSE CREATE

Open-road, Closed-circuit,
School, Media, Academy
コースクリエイティブ山口
岩国市藤生町 1-30-6
Tel.090-5573-9372
Fax.03-6368-4661
bikejoyq@mbr.nifty.com

<http://www.bike-joy.com/TUK.htm>

府谷環状峠道 2022~2023 / 復活道普請計画・他

2023/01/18

やましろエリア関係者各位

いつもお世話になっております。



コロナ禍でのソーシャルディスタンスや、東日本大震災の移動手段確保など、日常生活を見直させる理由で「自転車」の良さが再認識され、また観光立国施策にサイクリングが取り入れられ、さらに電動アシスト自転車が利用者の選択肢を広げ、過去にない追い風が吹いています。但し、コロナ禍で見えたサプライチェーンの脆弱性や、多様な利用者が増えることで走行空間や走行ルールが実情に追い付いておらず、マイナス要素も多々あります。

とは言え、「自転車」の可能性は発明当初より普遍的であって、錦川流域地図を楽しむにしても、山代街道を辿るにしても、地域資源を巡るにしても、「自転車」はその表情を変えて付き合ってくれます。

そして令和五年春季やましろMTB企画を組み立てるに当たり、2009年のレイド・オブシディアン用に探った雙津峡から府谷、そして河山へと続く山道を、2016年より繰り返し調査・利用をする中、2022年GW、ついに過去に類例の無い、ループで楽しめるルートを見つけました。それを「府谷環状峠道」と名付けたところです。

これまでの「やましろ羅漢スターリッジトレイル」の利用を諦めてはいませんが、搬送に課題があり、「府谷環状峠道」では自走で楽しめるため、地元の協力も得やすく、様々なアイデアが湧いています。

そして単発の利活用ではなく、継続性を模索するには、マンパワーや多方面の理解が求められ、忘却の峠道の復活道普請は絶対条件としても、その維持管理の仕組み作りや、愛好者と地元有志との連携企画を定期実践することで、必要十分条件に近づくと考えます。

つきましては、国土の七割が森林で、黒曜石が伝播した交易ルートでもある日本の山道を辿る、持続可能なMTB企画の仕組み作りへの第一歩、絶対条件の復活道普請と、走行会等の企画調整に対する、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

道普請 / 走行会 / ツアー・ラリー・スクール / 日程調整案

日程	やましろエリア	その他
01/22	道普請	
01/29 (01/30)	道普請	
02/05	道普請	
(02/11) 02/12		通津さんぽ
02/19 (02/23)		オレンジトロフィー(2/18)
02/26		あつ森ラリー
03/05	六日市 TN 試走会	
03/12		
03/19 (03/21)		みねすとろん
03/26		Re 長門
04/02	走行会	
04/09	走行会	
04/16		
04/23	やましろ MTB ラリー (予定)	
(04/29) 04/30		
(05/03)(05/04)(05/05)	ツアーズ	
05/07		
05/14		スクールズ
05/21		スクールズ
05/28		スクールズ



- (1) ナショナルブルベ
⇒ 和風自転車人認定之会(大阪)
- (2) サイクリング・フォア・オール
⇒ 日本自転車環境整備機構(東京)
- (3) バイシクルグランスマーケティング
⇒ 自転車遊び研究会(神奈川)
- (4) 春需で情報発信
⇒ Thinkサイクリング山口(山口)
- (5) 府谷環状峠道
⇒ 山代屋代CFC(山口)
- (6) 秋需で人材交流
⇒ コースクリエイティブ山口(山口)
- (7a) トーナメント企画
⇒ THT26普及委員会(広島)
- (7b) ザッピング企画
⇒ いわくに研究会(山口)

とれとれ岩柳 検索

<http://www.bike-joy.com/Funotani.htm>



山代屋代CFC・やましろ峠道研究班 / 石丸英明
岩国市岩国 2-7-36 ひろなかサイクル内
090-3170-6658 (石丸)



やましろMTBツアーズ

2023春のお知らせ

とれとれ岩柳 検索



4月2日(日): 環状柚道走行会 (TM版)

4月8-9日(土日): MTBツアーズ

4月9日(日): 環状柚道走行会

4月23日(日): MTB ラリー

4月29日(土): トレイルツアーズ A

5月3日(水祝): トレイルツアーズ B

6月4日(日): 環状柚道走行会 S



今年は道普請発表会!



認知りを参加者募集!
<http://www.bike-joy.com/GanRyu.htm>

Web申込画面抜粋

実施内容等を裏面やHPで確認した上でお申し込み下さい!

<p>日程・メニュー(dm)、人数(n)</p> <p><input type="checkbox"/> dm:4/02道普請走行会</p> <p><input type="checkbox"/> dm:4/09走行会</p> <p><input type="checkbox"/> dm:5/03ツアーズ蔵出し</p> <p><input type="checkbox"/> dm:6/04柚道講習会</p> <p><input type="checkbox"/> n:1名</p> <p><input type="checkbox"/> n:3名以上</p>	<p><input type="checkbox"/> dm:4/08沼泊ツアーズ</p> <p><input type="checkbox"/> dm:4/29ツアーズ蔵出し</p> <p><input type="checkbox"/> dm:6/04走行会</p> <p><input type="checkbox"/> o:スタッフ参加可</p> <p><input type="checkbox"/> n:2名</p> <p><input type="checkbox"/> a:YYCFC会員募集問い合わせ</p>	<p>代表者氏名</p> <p>性別/年齢</p> <p>連絡先</p> <p>住所</p> <p>郵便番号</p> <p>生年月日</p> <p>コメント欄(メッセージ/氏名/性別/年齢)</p>
---	---	---

※(dm)日程・メニュー(n)人数は各1箇所を選んで下さい。
 ※蔵出しツアーズは希望コースをコメント欄に!
 ※「o:スタッフ参加可」は、別途やグループ登録が可能な方。
 ※「a:YYCFC会員募集問い合わせ」は、入会希望に両方のある方。
 ※定員には余裕を持っていますが、こちらから確認メール(BMS等)をします。
 ※中止行会、ツアーズの詳細は公式をご覧ください。

★主催: やましろMTBツアーズ運営委員会

★企画協力: Thinkサイクリング山口 ★後援: 錦川観光協会

★参加申込: 実施日5日前までにWeb申込でお願いします。または協力ショップに実施日一週間前までに予約申込も可能。(※MTBツアーズ&MTBラリーは別枠申込。ホームページ参照。 ※トレイルツアーズは希望により内容変更可能) ※装備: 良く整備されたMTB、ヘルメット、グラブ、ベル・ライト・リフレクター、雨具、工具、替えチューブ、救急セット、マップホルダー、ザック、補給食、ドリンク、他

★誓約事項: 私は「MTBツーリング」が危険を伴うアウトドアスポーツであることを承知して参加します。私はトラブルがあった場合、バイクに関しても身体に關しても当企画の主権者に責任を備えないことを誓います。私はアウトドアにおいて、グループ行動の大切さを認識し、リーダーの指示に従うことを承知して参加します。また、悪天候等による中止の際の参加費返還請求をしないこと、イベント中にスタッフによって撮影された写真等の肖像権が主催者に帰属すること、個人情報(次回DM)への使用を承諾します。

★協力ショップ(予定含む) / アノサイクル、ツノサイクル、セオサイクル山口店、サイクルラボヤマダ、サイクルセンターマツナガ東岐波店、じてん車いいい、ラビットストリート、サイクリング・サロン・ヒロシゲ宇部店、自転車館びーくる、ル・モンド・ヴェロ、防府市サイクリングターミナル、ワンツーサイクル、交流&bike ハウス・ちゅう吉、サイクルビット240海峽店、サイクリング・サロン・ヒロシゲ、日出男商会、ムラナカサイクル、三福輪業川下店、サイクルショップ・やまだ、広中輪業、サイクルショップ・ナガチャリ、三輪輪業、シクロテックイチカワ、大正洞清風苑、スポーツサイクルウエキ、CLICK、他

★企画問い合わせ / やましろやしろCFC・柚道再生計画 / 岩国市岩国 2-7-36 ひるなかサイクル内

T. 090-5573-9372 F. 03-6368-4661 Eメール bikejoyq@mbr.nifty.com

日程	集合	やましろMTBツアーズ2023春企画／実施内容・他 (難易度:○初級、△中級、◇上級)
04/02 日 締切 3/28(火)	08:30 ◇ ほたる村	府谷環状峠道・道普請走行会／参加費 1,500 円(道案内、補給食、保険、他)／募集人員3～5名 府谷環状峠道2023春企画の最終仕上げとして、試走しながら路面チェックや走行ライン上の立木の除去を行う。 ⇒ガイド試走兼道普請／ほたる村～瀬戸林道～北尾根～正下峠～東尾根～山代街道～ほたる村
04/08 土 締切 4/2(日)	13:00 △ らんかん高原	宿泊MTBツアーズ(二食付き)／参加費 4,000 円(ガイド、保険、他)／※翌日走行会含む／※宿泊食費別)／定員10名 遠方参加者向けの有志による前泊企画。羅漢高原からのダウンヒルツーリングと温泉入浴とBBQがセットになったプラン。 ⇒ガイド付きツーリング／羅漢～南麓～柱ヶ瀬～後野～預谷～清流の郷(泊)・・・走行会合流
04/09 日 締切 4/4(火)	08:30 △ ほたる村	環状峠道走行会／参加費 2,500 円(ガイド、交歓会、保険、他)／定員20名 ベースループのガイド試走後、フリー走行(自走 or 搬送)も可能。また、昼食は地元準備の牡丹鍋が待っている！ ⇒ガイド試走・昼食交歓会・午後フリー走行／ほたる村～瀬戸林道～北尾根～正下峠～東尾根～山代街道～ほたる村
04/23 日 締切 4/18(日)	08:30 ◇ ほたる村	MTBラリーレイド／参加費 4,000 円(マップ、補給食、保険、他)／別枠申込)／定員30名 九州レイドシリーズの一戦。地図読みスキルや、山道走行心得も必要。希望によりツーリングクラスも検討?? ⇒地図読みラリー／ほたる村(フリーフィン)～とれとれスタート～府谷環状峠道アレンジ～ほたる村
04/29 土 締切 4/24(日)	09:00 △ らんかん高原	スターリッジトレイル蔵出しツアーズA／参加費 1,500 円(道案内、搬送、保険、他)／定員3名+α 羅漢高原から河山まで断続的に続くスターリッジトレイル。その上沼田区間や西黒沢区間のロケハン調査ツーリング。 AとBは希望によって入れ替え可能。搬送自己完結のグループ参加歓迎。秋企画に向けた調査を覚悟してご参加を!
05/03 水祝 締切 4/28(金)	09:00 △ らんかん高原	スターリッジトレイル蔵出しツアーズB／参加費 1,500 円(道案内、搬送、保険、他)／定員3名+α ⇒ロケハン試走ツーリング／蔵出し A:羅漢～上沼田～雙津峡温泉駅／蔵出し B:羅漢～西黒沢～雙津峡温泉駅 (※希望により内容変更可能／搬送自己完結参加歓迎!!)
06/04 日 締切 5/30(火)	08:30 ○ ほたる村	府谷環状峠道走行会／4月9日に同じ MTBツーリング峠道講習会／参加費 2,000 円(準スクールズ料金、保険、他)／別枠申込)／定員10名 Think サイクリング山口主催の自転車月間スクールズに準じた企画。環状峠道の一部を使ったスキルアップスクール。 ⇒TCY 自転車月間スクールズに準じた企画。環状峠道の一部を利用したスキルアップスクール。

検索 ⇒ とれとれ岩柳



Enjoy the Nishiki River Basin Map

YYCFC
会員募集

「ユーザー」+「ショップ」+「地域」が三位一体となった「地域貢献型マルチサイクリングクラブ」

を標榜する YYCFC では、玉石混淆自転車ソフトを網羅するため、サイクリング先達が自然増殖する自転車走行環境(≠自転車走行空間)を模索します。

サイクリングの法的根拠が曖昧な『日本の実情』では、組織で遊ぶ「ツーリングコンペティション」は認知されていません。それでも「街道／ブルベ」、「山道／とれとれバイク」、「町の道／THT26」の三種経験者を「サイクリング先達」とし、自転車環境道普請を担えればと考えます。

「走り出したら自己責任」と「時にはスタッフ、時には参加者」の二つは、等身大企画であるツーリングコンペティションの合言葉です。会員募集にも反映するつもりでその濃度を考え中のため、興味のある人は、Web 申込の会員募集問い合わせをチェックして下さい。

※「YYCFC」のロゴマークの赤いラインは、錦川本流と国道188号線、そして屋代島の南岸を表しており、錦川流域地図を意識したもの。また「リパティフィアールド府谷」のロゴマークは、初めてアドベンチャーコンペティションを経験した「エジプト30王朝ラリー」を主催したフランスのスターバイクから拝借したもの。



三種のツーリングコンペティション



【街道】

一般名詞化した「ブルベ」はサイクリストの実力認定システムで、PBP予選会的なものだけでなく、様々なスタイルがあります。YYCFCでは「山口ブルベ」を目指していますが、その前提に「ナショナルブルベ」が必要であり、「さんいん 1300」をパイロット企画にした「(仮称)和風自転車人認定の会/大阪」との連携を模索しています。

YYCFCツーリング部

県内では「新岩園～長門スペシャルサイクリング」や「六日市トンネル利活用ブルベ」の具現化を狙っています。



【山道】

MTBブームも今は昔。しかし世界的にはロードバイクよりMTBの方が人気だとか?では何故日本では人気が無いのか?ヒコトで言えば「乗る場所が無いから!」。

YYCFC峠道再生計画

確かにダウンヒル系のMTBパークは信州で複数の成功例があるものの、実はツーリングが楽しめる場所は無いに等しい。その隙間を埋める「とれとれバイク」は、地図読みスキルが中上級者向きで、トレイル再使用厳禁の贅沢な遊びとなっています。そのため山代エリアの可能性を探り、「府谷環状峠道」にやっと辿り着いたところで、月例走行会の開催を目指しています。



【町の道】

自転車の日常利用とスポーツ利用の架け橋となる「THT26」は、警察も追認する運頼みルールのため、年齢性別車種不問で楽しめ、主催者の大小も選ばない、等身大企画の優等生で、様々な移動手段にも応用可能です。

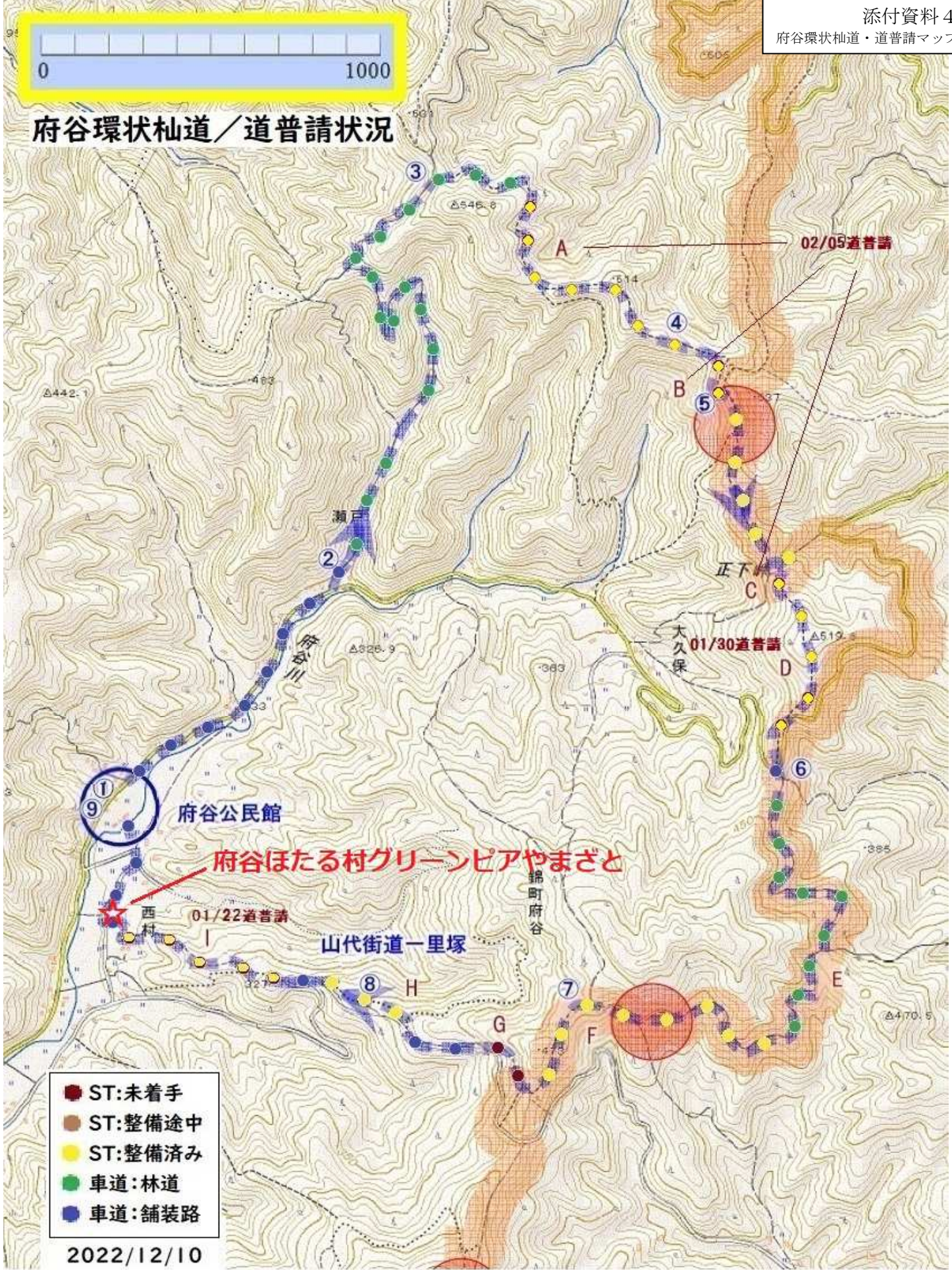
YYCFCお宝探検隊

しかし、地味な側面は否めず、「(仮称)THT26普及委員会/広島」や「Thinkサイクリング山口」や「いわくに研究会」と連携したトーナメント企画やザッピング企画を、数年のうちに定例化出来るはずと思っています。



0 1000

府谷環状杉道／道普請状況



2022/12/10

・・・府谷周辺道普請履歴・・・

2009/RaidObsidian: 星坂…雙津峽～府谷～河山…弥山道
 2014/RaidObsidian: ※錦バレス泊
 2016/やましろMTBツアーズ: 上沼田水路道～山代街道
 2017/やましろMTBツアーズ: 柱ヶ瀬尾根
 2018/(六日市TN踏査)/YMTs: 後野～預谷+笹/折峠～西黒沢

2018夏秋/スターリッジトレイル正下峠最難関区間/羅漢山南麓
 2019/RO+YMTs+GW: 泉境尾根+鬼ヶ城トレイル+東谷尾根
 2020/らんかん清流ジオツアーズ: 緑資源幹線林道周辺調査
 2021/やましろMTBラリー: 津和野街道に至る羅漢山東麓エリア
 2022/やましろMTBラリー+GW: 早尾坂+さめき山+環状杉道踏査

府谷東谷河山 リバティフィールド

やましろMTBツアーズ2022 春企画／雑感レポート

- : 駐車スペース候補
- : リバティフィールド候補トレイル
- 5/4中級編実走コース (調査+ミニツアー)
美川支所・・・搬送・・・正下峠北口～正下尾根～
府谷山代街道～東谷尾根～添谷林道～美川支所

2022年 大型連休は、ほぼ好天に恵まれ、またショップや有志の協力もあり、事前調査、道普請、そして当日運営と、レベルの異なる複数の実施内容で、今後の展開に向けた様々なデータが得られた。
その実施内容等は以下の通り。

- 4/24 日: やましろMTBラリー／出走9名
- 4/29 金: 臨時調査／正下峠から助光
- 5/01 日: 臨時調査／瀬戸から正下峠の尾根
- 5/02 月: 臨時調査／府谷山代街道の間道
- 5/04 水: 中級編／出走13名
- 5/05 木: ミニツアー／出走2名

「やましろMTBラリー」は、九州レイドシリーズの一環で、告知が遅れたものの常連の猛者が集まり、中には埼玉県から遠征参加も。旧街道を織り交ぜたコンパクトコースは高評価だった。

「初級編」や「ミニツアー」は、逆に対象者への情報提供の難しさが露呈。その空き時間を臨時調査に充てたところ、想定を超える発見が。また、地元のご老人とも意見交換が出来、可能性と同時に迫る時間も痛感。



02/ 陸調で正下峠南のピークに続く仙道を確認



19/ 中級編の締めは河内神社の階段で!



23/ ミニツアーで山代街道早尾坂を下る



05 / 臨時調査で確認した盛り土をした尾根道や緩やかなカーブは、古の山上集落の営みを感じる

ると流石に無理で、これも試行できて良かった。最後のシングルトラックでは除去困難な倒木が数箇所あり不満の声も。その先は林道の付け替えで不連続となった作業道へ進むが、そこは最近試走したばかりで、敢えて何もせず、障害物区間となっていて、ある意味楽しい。

全体を通しバラエティに富んだ路面と、参加者のスキルの違いで、様々な意見が聞けた。さらに青葉の繁る夏季にも走りたいとの要望も！

認知ライダー対象のそう言った“パイロット企画”を、2016年より続けているが、強行開催した面もある。コロナ禍で二年停滞した以上に、今回を逃し一年先送りになると、益々時間との戦いが厳しくなる。それは、自分の年齢もそうだが、ローカル情報を知るお年寄りが激減するから。

また、チラシ等に「★主催：やましろ柚道研究会準備室」、「☆企画協力：Thinkサイクリング山口」とあるように、これまでと異なる狙いもある。その説明を、出走サインを直筆で貰った後に行った。

「中級編」は、企画当初からショップ協力を前提に日程を決め集客をお願いし、定員に迫る13名が出走。晴天に恵まれた美川支所駐車場で、13人分のMTBを4台の車に積み込み、参加者の顔ぶれを見て予定コースを延長した成君寺山南西尾根に位置する、前日に藪払いをしたデポ地に移動。

ある程度の人数だと出走準備にも時間がかかり、8時45分に集合地を出てから9時40分過ぎに常原氏を先頭に走り始める。彼は調査や道普請や試走を行っていてコースを熟知している？最後尾は私。走行と集合を繰り返す尺取り虫方式で、人数確認をしながら進む。その走行方式の限界が15名。

また、無人エイドを事前に設置。7~8名なら食材を携行できるが、10名を越え



08 / 府谷山代街道の間道調査後に茶摘みをする92歳のお婆さんと情報交換する際に蒔蒔の花が！



11 / 成君寺山南西尾根のデポ地に移動し出走準備をするが、もう少し草刈りが必要？

「Thinkサイクリング山口」と「ホワイトサイクリング」

「サイクル県やまぐち」のロゴがチラシにはあり、そのホームページでも紹介されている。しかし行政の自転車企画には限界や矛盾があり、それを補完する新たな組織として立ち上げたのが“Thinkサイクリング山口”。

行政の「限界と矛盾」とは、コースマップを作成し、矢印をペイントしても、道路の自由使用というソロサイクリングに委ねるしかない限界があるのに、初心者も対象にした集客目的のイベントサイクリングでは目的外使用を強行している矛盾。



15 / 集合前にドリンク&補給食とテーブルを茂みに隠し置いた無人エイドも好評でした！

国も地方も自転車企画に関して曖昧で偏った情報を発信している形になっており、自転車愛好者が求めるピンポイント情報はどこを探しても見当たらない。それは、走り出したら自己責任という、サイクリング本来の自主性を遮るように法律が曖昧だから？

確かに多様なニーズに応える自転車ソフト自体が少ないと言う日本の実情もあるが、道路の自由使用の範囲で実施可能な自転車ソフトを増やし、自転車市民権獲得を目指す「ホワイトサイクリング」という考えのもと、これまでの経験を総動員して地域貢献型サイクリングクラブを立ち上げると同時に、MTBによる山道走行や、ツーリングコンペティションなど、グレーゾーンに分類される玉石混淆自転車ソフトにも別枠で対応する必要があると考える。

「やましろ柚道研究会」と「曖昧なサイクリング」

玉石混淆自転車ソフトにこそ、自転車の多様性がある訳で、それを別枠で扱う「やましろサザンセット・サイクルフレンドクラブ」や「やましろ柚道研究会」の立ち上げも模索中。

特に今回の春企画のエリアを含む宇佐川と本郷川に挟まれた山塊には、予想以上の柚道の痕跡があり、エスケイブルートも設定しやすく、さらに府谷の見渡せる山並みだけでも完結が可能で、構想25年の「リバティフィールド」の具体化適地と考えている。



17 / 本日のシングルトラックの終点 除去困難な倒木もあったがかなり満足！！

しかしサイクリングの法的根拠が曖昧な日本の実情に加え、都市と田舎の自転車走行空間格差も見えない形で存在し、利用者と生活者がウインウインの関係になれるよう企画を熟成させたいのだが・・・。

PS. 私の悪い癖なのだが、自転車遊び目線で考える「ルーデンスサイクリング」という造語を思い付いてしまった！？



22 / ラリー用に薄い尾根の藪を払った即席道 初心者でも楽しく下れるが、探し出すまで一苦労！